鳥取県電子調達システム Internet Explorer11及びフォント使用制限の設定手順書

- 1. Internet Explorer 11 のポップアップブロックの解除・・・・・2
- 2. Internet Explorer 11 の信頼済みサイトへの登録・・・・・・5
- 3. Internet Explorer 11 のファイルのアップロードの設定変更・・・・9
- 4. Windows OS のフォント使用制限・・・・・11

<u>1. Internet Explorer 11 のポップアップブロックの解除</u>

- (1) Internet Explorer を起動します。
 - 「メニューバー」から「ツール」を選択し、「インターネットオプション」を選択します。

閲覧履歴の削除(D)	Ctrl+Shift+Del
InPrivate ブラウズ(I)	Ctrl+Shift+P
追跡防止を有効にする(K)	
ActiveX フィルター(X)	
接続の問題を修正(C)…	
最終閲覧セッションを再度開く(S)	
サイトをアプリ ビューに追加(A)	
ダウンロードの表示(N)	Ctrl+J
メディア ライセンスの管理(M)	
アドオンの管理(A)	
互换表示設定(B)	
このフィードの受信登録(F)	
フィード探索(E)	>
パフォーマンス ダッシュボード	Ctrl+Shift+U
F12 開発者ツール(L)	
Web サイトの問題を報告(R)	
インターネットオプション(O)	

(2) 「プライバシー」タブをクリックします。

インターネット オプション	?	\times
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設	定	
設定		-
サイト(S) 詳細設	定(⊻)	
位置情報		-
□ Web サイトによる物理的な位置情報の要求を許可 サイトのク しない(<u>L</u>) サイトのク	リア(<u>C</u>)	
ポップアップ ブロック		_
✓ポップアップブロックを有効にする(B) 設定	<u>E</u>)	
InPrivate		- 1
☑ InPrivate ブラウズの開始時に、ツール バーと拡張機能を無効にする(<u>I</u>)		
		_
OK キャンセル	適用(<u>A</u>)

(3) 「ポップアップブロックを有効にする」にチェックを入れます。 既にチェックされていれば、そのままにしておいてください。 チェック後に、「設定」をクリックします。

インターネット オプション	?	×
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設5	Ē	
設定		_
サイト(5) 詳細設力	≣(⊻)	
位置情報		.
□ Web サイトによる物理的な位置情報の要求を許可 サイトのクリ	ア(<u>C</u>)	
ポップアップブロック		
ポップアップブロックを有効にする(B) 設定(B)	Ð	
InPrivate		- 1
☑ InPrivate ブラウズの開始時に、ツール バーと拡張機能を無効にする(I)		
OK キャンセル	適用(4	4)

(4)「許可するWebサイトのアドレス」に *.pref.tottori.jp を入力します。
 入力後、「追加」ボタンをクリックします。

ップアップ ブロックの設定	:
例外 現在ポップアップはブロックされています。下の一覧に 定の Web サイトのポップアップを許可できます。	サイトを追加することにより、特
*.pref.tottori.jp	追加(<u>A</u>)
許可されたサイト(<u>S</u>):	
	削除(<u>R</u>)
	すべて削除(<u>E</u>)
通知とブロック レベル:	
✓ ポップアップのブロック時に音を鳴らす(P)	
□ ポップアップのブロック時に通知バーを表示する(<u>N</u>)	
ブロック レベル(<u>B</u>):	
中:ほとんどの自動ポップアップをブロックする	~

(5)「閉じる」ボタンをクリックします。

ポップアップ ブロックの設定	×
例外 現在ボッブアップはブロックされています。下の一覧にサイトを追加す 定の Web サイトのボッブアップを許可できます。	することにより、特
許可する Web サイトのアドレス(<u>W</u>):	
	追加(<u>A</u>)
許可されたサイト(<u>S</u>):	
*.pref.tottori.jp	削除(<u>R</u>)
	すべて削除(<u>E</u>)
□ 通知とブロック レベル:	
✓ ポップアップのブロック時に音を鳴らす(P)	
□ ポップアップのブロック時に通知バーを表示する(N)	
ブロック レベル(<u>B</u>):	
中:ほとんどの自動ポップアップをブロックする	\sim
ポップアップブロックの詳細	閉じる(<u>C</u>)

以上の設定を行うことにより、ポップアップブロックが解除されます。

<u>2. Internet Explorer 11の信頼済みサイトへの登録</u>

(1) Internet Explorer を起動します。

開覧履歴の削除(D) Ctrl+Shift+Del InPrivate ブラウズ(I) Ctrl+Shift+P 追跡防止を有効にする(K) ActiveX フィルター(X) 接続の問題を修正(C) 最終閲覧セッションを再度開く(S) サイトをアプリビューに追加(A) ダウンロードの表示(N) ダウンロードの表示(N) Ctrl+J メディアライセンスの管理(M) アドオンの管理(A) 互換表示設定(B) このフィードの受信登録(F) ブイード探索(E) > パフォーマンス ダッシュボード Ctrl+Shift+U F12 開発者ツール(L) Web サイトの問題を報告(R)		「インターネットオプション」	を遅択します
InPrivate ブラウズ(I) Ctrl+Shift+P 追跡防止を有効にする(K) ActiveX フィルター(X) 接続の問題を修正(C) 最終閲覧セッションを再度開く(S) サイトをアプリビューに追加(A) ダウンロードの表示(N) Ctrl+J メディア ライセンスの管理(M) アドオンの管理(A) 互換表示設定(B) このフィードの受信登録(F) フィード探索(E) パフォーマンスダッシュボード Ctrl+Shift+U F12 開発者ツール(L) Web サイトの問題を報告(R)	間覧履歴の削除(D)	Ctrl+Shift+Del	
追跡防止を有効にする(K) ActiveX フィルター(X) 接続の問題を修正(C) 最終閲覧セッションを再度開く(S) サイトをアプリビューに追加(A) ダウンロードの表示(N) Ctrl+J メディア ライセンスの管理(M) アドオンの管理(A) 互換表示設定(B) このフィードの受信登録(F) フィード探索(E) > パフォーマンス ダッシュボード Ctrl+Shift+U F12 開発者ツール(L) Web サイトの問題を報告(R)	InPrivate ブラウズ(I)	Ctrl+Shift+P	
ActiveX フィルター(X) 接続の問題を修正(C) 最終閲覧セッションを再度開く(S) サイトをアプリビューに追加(A) ダウンロードの表示(N) Ctrl+J メディア ライセンスの管理(M) アドオンの管理(A) 互換表示設定(B) このフィードの受信登録(F) フィード探索(E) パフォーマンス ダッシュボード Ctrl+Shift+U F12 開発者ツール(L) Web サイトの問題を報告(R)	追跡防止を有効にする(K)		
接続の問題を修正(C) 最終閲覧セッションを再度開く(S) サイトをアプリビューに追加(A) ダウンロードの表示(N) Ctrl+J メディアライセンスの管理(M) アドオンの管理(A) 互換表示設定(B) このフィードの受信登録(F) フィード探索(E) > パフォーマンスダッシュボード Ctrl+Shift+U F12 開発者ツール(L) Web サイトの問題を報告(R)	ActiveX フィルター(X)		
最終閲覧セッションを再度開く(S) サイトをアプリビューに追加(A) ダウンロードの表示(N) Ctrl+J メディアライセンスの管理(M) アドオンの管理(A) 互換表示設定(B) Cのフィードの受信登録(F) フィード探索(E) /パフォーマンスダッシュボード Ctrl+Shift+U F12 開発者ツール(L) Web サイトの問題を報告(R)	接続の問題を修正(C)		
サイトをアプリビューに追加(A) ダウンロードの表示(N) Ctrl+J メディアライセンスの管理(M) アドオンの管理(A) 互換表示設定(B) このフィードの受信登録(F) フィード探索(E) パフォーマンス ダッシュボード Ctrl+Shift+U F12 開発者ツール(L) Web サイトの問題を報告(R)	最終閲覧セッションを再度開く(S)		
ダウンロードの表示(N) Ctrl+J メディア ライセンスの管理(M) アドオンの管理(A) 互換表示設定(B) このフィードの受信登録(F) フィード探索(E) パフォーマンス ダッシュボード パフォーマンス ダッシュボード Ctrl+Shift+U F12 開発者ツール(L) Web サイトの問題を報告(R)	サイトをアプリ ビューに追加(A)		
メディア ライセンスの管理(M) アドオンの管理(A) 互換表示設定(B) このフィードの受信登録(F) フィード探索(E) パフォーマンス ダッシュボード パフォーマンス ダッシュボード Ctrl+Shift+U F12 開発者ツール(L) Web サイトの問題を報告(R)	ダウンロードの表示(N)	Ctrl+J	
アドオンの管理(A) 互換表示設定(B) このフィードの受信登録(F) フィード探索(E) パフォーマンス ダッシュボード パフォーマンス ダッシュボード Ctrl+Shift+U F12 開発者ツール(L) Web サイトの問題を報告(R)	メディア ライセンスの管理(M)		
互換表示設定(B) このフィードの受信登録(F) フィード探索(E) パフォーマンス ダッシュボード パフォーマンス ダッシュボード Ctrl+Shift+U F12 開発者ツール(L) Web サイトの問題を報告(R)	アドオンの管理(A)		
このフィードの受信登録(F) フィード探索(E) > パフォーマンス ダッシュボード Ctrl+Shift+U F12 開発者ツール(L) Web サイトの問題を報告(R)	互換表示設定(B)		
フィード探索(E) > パフォーマンス ダッシュボード Ctrl+Shift+U F12 開発者ツール(L) Web サイトの問題を報告(R)	このフィードの受信登録(F)		
パフォーマンス ダッシュボード Ctrl+Shift+U F12 開発者ツール(L) Web サイトの問題を報告(R)	フィード探索(E)	>	
F12 開発者ツール(L) Web サイトの問題を報告(R)	パフォーマンス ダッシュボード	Ctrl+Shift+U	
Web サイトの問題を報告(R)	F12 開発者ツール(L)		
	Web サイトの問題を報告(R)		
インターネット オプション(O)	インターネット オプション(O)		

(2)「セキュリティ」タブをクリックします。

インターネッ	トオプショ	2					?	×
全般	セキュリテ・	「」ブライバシー	コンテン	ソ 接続	プログラム	詳細設定	Ē	
ヤキュリ	ティ設定を	表示または変更	■するゾーン	を選択してく	げさい。			
)					
インタ	ーネット	ローカルイント	トラネッ	信頼済みす	オイト 制	限付きサイ	1	
	インター	ネット		in second	1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	#4	Lie	-
9	信頼さ いすべ 使用し	れたゾーンと制 てのインターネッ てください。	限付きゾー トの Web	ッに一覧表: サイトには、	示されていな このゾーンを	24	1.(2)	
このゾ	-ンのセキ:	ュリティのレベル	(<u>L</u>)					
	力	296						
		カスタム設定 - 設定を変更す - 推奨設定を(するには、[l 吏用するに	ベルのカス は、[既定の	タマイズ) ボタ レベル] ボタン	ンをクリック /をクリックし	します。 、ます。	
Z]保護モ-	ドを有効にする	(Internet	Explorer Ø)再 <mark>起動が</mark> 必	要)(P)		
			UNILO	カスタマイズ	(<u>C</u>)	既定のレ	ベル(ロ)	
			すべ	てのゾーンを	既定のレベル	にリセットす	ේ(<u>R</u>)	
				ЭК	キャンセ	JL I	適用(<u>A</u>)
]	इ र 	てのゾーンを OK	既定のレベル キャンセ	ルーレー レートす	う(<u>R</u>) 適用(<u>A</u>)

(3)「信頼済みサイト」をクリックします。

インターネット オプション ? X
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定
セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。
信頼済みサイト このゾーンには、コンビューターやファイルに損害を与えない と信頼している Web サイトが含まれています。
このゾーンに属する Web サイトがあります。 このゾーンのセキュリティのレベル(L)
このゾーンで許可されているレベル: すべて
中
安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します。 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。
□ 保護モードを有効にする (Internet Explorer の再起動が必要)(P)
レベルのカスタマイズ(<u>C</u>)… 既定のレベル(<u>D</u>)
すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(<u>R</u>)
OK キャンセル 適用(A)

(4)「サイト」をクリックします。

インターネッ	小 オプション						?	\times
全般	セキュリティ	プライバシー	コンテンツ	接続	プログラム	詳細設定		
セキュリ	ティ設定を表	示または変更	するゾーンを	選択してくフ	ださい。			_
		1		\checkmark		\bigcirc		
イン	ターネット	ローカル イント ト	ラネッ 🥂	頼済みサ	1ト 制	限付きサイト		
	信頼済る	 ን ተ			1	# 71	(6)	
\checkmark	このゾーン と信頼し	パには、コンピュ− ている Web サ	-ターやファイ イトが含まれ	ルに損害る いています。	と与えない	ווע	-(<u>5</u>)	
- ະດາ	このゾーン バーンのセキュ!	/に属する Web Jティのレベル(<u>L</u>	っ サイトがあ _)	ります。				
20	のゾーンで許可	Jされているレ^	ヾル: すべて					
	- 中							
		安全でない可能 未署名の Acti	能性のあるI iveX コントロ]ンテンツを −ルはダウ	ダウンロードす ンロードされま	する前に警告 ません。	きします。	
	□保護モード	を有効にする(Internet Ex	plorer Ø	再起動が必	要)(<u>P</u>)		
			レベルのカン	スタマイズ((<u>_)</u>	既定のレ^	いい(<u>D</u>)	
			すべて	のゾーンを問	現定のレベル	にリセットす	ටි(<u>R</u>)	
			Ok	(キャンセノ	ŀ	適用(<u>A</u>	

(5)「このWebサイトゾーンに追加する」欄に https://ebid02.pref.tottori.jp を入力します。
 入力後、「追加」ボタンをクリックします。

信頼済みサイト	×
このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾー べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。	-ンの Web サイトす
この Web サイトをゾーンに追加する(D):	
https://ebid02.pref.tottori.jp	追加(<u>A</u>)
Web サイト(<u>W</u>):	
	削除(<u>R</u>)
□ このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:)を必要とす	ō(<u>S</u>)
	閉じる(<u>C</u>)

(6)「このゾーンのサイトには全てサーバーの確認(https:)を必要とする。」のチェックを外します。 既にチェックが外されていれば、そのままにしておいてください。

信頼済みサイト	\times
このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイ べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。	トす
この Web サイトをゾーンに追加する(<u>D</u>):	
追加(<u>A</u>)	
Web サイト(<u>W</u>):	
https://ebid02.pref.tottori.jp 削除(图)	
□このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:)を必要とする(S)	
閉じる(<u>C</u>	

(7)「このWebサイトゾーンに追加する」欄に http://ppi02.pref.tottori.jp を入力します。
 入力後、「追加」ボタンをクリックします。

信頼済みサイト	×
このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾー べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。	-ンの Web サイトす
この Web サイトをゾーン(に追加する(D)・	
http://ppi02.pref.tottori.jp	追加(<u>A</u>)
Web サイト(<u>W</u>):	
https://ebid02.pref.tottori.jp	削除(<u>R</u>)
□ このゾーンのサイトにはすべてサーパーの確認 (https:)を必要とす	ই(<u>S</u>)
_	
	閉じる(<u>C</u>)

(8)「閉じる」ボタンをクリックします。

信頼済みサイト	×
このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾ べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。	ーンの Web サイトす
この Web サイトをゾーンに追加する(<u>D</u>):	
	<u>追加(A</u>)
Web サイト(<u>W</u>):	
http://ppi02.pref.tottori.jp https://ebid02.pref.tottori.jp	削除(<u>R</u>)
□ このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:)を必要とす	-ā(<u>S</u>)
	閉じる(<u>C</u>)

以上の設定を行うことにより、信頼済みサイトへ登録されます。

<u>3. Internet Explorer 11のファイルのアップロードの設定変更</u>

(1)	Internet Explorer を起動します。 「メニューバー lから「ツール lを選択し、	「インターネットオプション」	を選択します。
	閲覧履歴の削除(D)	Ctrl+Shift+Del	
	InPrivate ブラウズ(I)	Ctrl+Shift+P	
	追跡防止を有効にする(K)		
	ActiveX フィルター(X)		
	接続の問題を修正(C)		
	最終閲覧セッションを再度開く(S)		
	サイトをアプリ ビューに追加(A)		
	ダウンロードの表示(N) メディア ライセンスの管理(M) アドオンの管理(A)	Ctrl+J	
	互換表示設定(B)		
	このフィードの受信登録(F) フィード探索(E)	>	
	パフォーマンス ダッシュボード F12 開発:者ツール(L)	Ctrl+Shift+U	
	Web サイトの問題を報告(R)		
	インターネット オプション(O)		

(2)「セキュリティ」タブをクリックします。

1ターネット	オプション	2					?)
殿	セキュリティ	「」ブライバシー	コンテン	ソ 接続	プログラム	詳細設定	[
セキュリテ	イ設定を	表示または変態	更するゾーン	を選択して・	ください。			
(1)	1	5	\bigcirc		
インター	ーネット	ローカルイント	トラネッ	信頼済み	オイト 制	限付きサイ	۲	
	129-	ネット				0.00		_
e	信頼さ いすべ 使用し	れたゾーンと制 てのインターネッ てください。	限付きゾーン 小の Web	ッに一覧表 サイトには、	示されていな このゾーンを	11		
このゾー	ンのセキ:	ュリティのレベル	(<u>L</u>)					
	b .	296						
		カスタム設定 - 設定を変更す - 推奨設定を(するには、[ル 吏用するに[ベルのカス は、[既定の	タマイズ) ボタ レベル] ボタン	ンをクリック /をクリックし	します。 ます。	
	保護モー	ドを有効にする	(Internet	Explorer 0)再起動が必	要)(<u>P</u>)		
Ma A		1	レベルの	カスタマイス		既定のレ	NJL(<u>D</u>)	
			すべ	てのゾーンを	既定のレベル	にリセットす	ି <u>(R</u>)	
			-		1			
					The second se			

(3) 「レベルのカスタマイズ」ボタンをクリックします。

インターネ	ットオプション						?	\times
全般	セキュリティ	プライバシー	コンテンツ	接続	プログラム	詳細設定	1	
セキュ!	Jティ設定を表	示または変更	するゾーンを	選択してくだ	どさい。			_
		9		\checkmark		\bigcirc		
イン	ターネット	ローカル イント ト	ラネッ 信	頼済みサ	イト 制	限付きサイ	F	
	インターオ	ም/ ትህር እ.አ.#ዘመ	HALMAN S - SAL	- Fata -	さわ ていた	サイ	ト(<u>S</u>)	
-	1目 根 され いすべて(使用して	,たりーフと制除 のインターネット ください。	*の Web サ	ニー見表示 イトには、こ	のゾーンを			
- 2ወነ	バーンのセキュリ	リティのレベル(<u>I</u>						
	カス	96						
	<u>ה</u>	スタム設定 設定を変更す	るには にい	በመከኋላ	マイズリボタン	ッをクリック	.±	
	- 1	推奨設定を使	用するには、	[既定のレ	ベル] ボタン	をクリックし	ます。	
[☑保護モ−ド	を有効にする(Internet Ex	plorer Ma	東記動が必	要)(<u>P)</u>	STIL (15)	
			ナバアのカ.	Aクマイ <i>人((</i> Dいしいた問	_)	成だのレイ	1)V(<u>D</u>)	
			9/((カワーンを助	モビのレヘル	にリゼツトタ	9(<u>K</u>)	
			Ok		キャンセノ	ŀ	適用(<u>4</u>	<u>v</u>)

(4) 「サーバーにファイルをアップロードするときにローカル ディレクトリのパスを含める」項目にて 「有効にする」にチェックします。

セキュリティ設定 - インターネット ゾーン	×	<
設定		
 有効にする 竹物にする ゲindows Defender SmartScreen を使用する 無効にする 有効にする ダイアログを表示する(推奨) 無効にする イ対にする イ対にする イ対にする オがにする サーバーにファイルをアップロードするときにローカル ディレクトリのパスを含める 無効にする ● 有効にする サイスや位置の制限なしにスクリプトでウィンドウを開くことを許可する 	^	
 ● 無効にする ○ 有効にする □ ドメイン間でのデータ ソースのアクセス ○ ダイアログを表示する 	~	
*コンピューターの再起動後に有効になります		
カスタム設定のリセット リセット先(<u>B</u>): 中高 (既定) 〜 リセット(<u>E</u>).		
ОК <i>‡<i></i></i>	zJV	

以上の設定を行うことにより、ファイルのアップロードの設定が変更されます。

<u>4. Windows OS のフォント使用制限</u>

Windows8.1 及び Windows10 では、電子入札システムを利用するに際し、 対応フォントの制限を受け、文字化けが発生する可能性があります。 従いまして、お使いのパソコンの日本語入力の設定変更が必要となります。 以下の手順で設定してください。

以下は、Windows10の例を示しています。Windows8.1の場合も手順は同じになります。

(1) タスクトレイの「IME」ボタンを右クリックします。

		ጽ	^ 🧭		Ϋ "	۲.	¢»)	A	12:11 2020/08/14	1
(2)	עסכ	(ティをク!	トックします	•						
	•	ひらがな	с(H)							
		全角力	タカナ(K)							
		全角英	数(W)							
		半角力	タカナ(N)							
		半角英	数(F)							
		IME /パ	ッド(P)							
		単語の	登録(O)							
		ユーザー	辞書ツーノ	ν(T)						
		追加辞	書サービス	(Y)						>
		検索機	能(S)							>
		誤変換	レポート(V)						
		プロパテ	' ₁ (R)							
		ローマ字	:入力 / か	な入	力(M)				>
		変換モー	-ド(C)							>
		プライベ	-トモード(E) (オ	7)		C	trl ·	+ Shift + F1	0 >
		問題の	トラブルシニ	1-71	(ング(B)				

(3)「詳細設定」ボタンをクリックします。

⁸ 艮 Microsoft IMEの設定	×
予測入力	
☑ 入力履歴を使用する(<u>H</u>)	入力履歴の消去(<u>L</u>)
誤変換	
□ 誤変換データを自動的に送信	する(<u>C</u>)
	<u>フライハシーに関する声明を読む</u>
IME 入力モード切装の通知 ――	
☑ 画面中央に表示する	
詳細設定(<u>A</u>)	
	OK キャンセル

(4)「変換」タブをクリックします。

環 Microsoft IME の詳細設定 ×							
全般 変換 和英混在入力 辞書/学習 オートコレクト 予測入力 ブライバシー その他							
変換							
自動変換を行うときの未変換文字列の長さ: ○短め(S) ●(長 <u>の(L)</u>) ✓ 挿入時、前の内容を参照して変換する(D) ✓ 異なる文節区切りの変換候補を表示する(P) ✓ メインキーボードの数字キーで候補を選択する(B) □ 注目文節が移動するときに移動前の注目文節を確定する(U) 候補一覧に追加で表示する文字種:							
 ✓ ひらがな(!) ✓ 全角カタカナ(<u>W</u>) □ 半角カタカナ(<u>K</u>) □ □ - マ字(<u>R</u>) 詳細設定(<u>D</u>) 							
コメントの表示							
☑ 文字コメントを表示する(⊻)							
✓ "環境依存文字"の文字コメントを表示する(E)							
✓ 単語コメントを表示する(N)							
フォントの固定							
✓ 候補一覧のフォントを固定する(X)							
OK キャンセル 適用(A) ヘルプ							

(5)「詳細設定」をクリックします。

💦 Micr	osoft IME	の詳細設定					\times
全般	変換	和英混在入力	辞書/学習	オートコレクト	予測入力	プライバシー	その他
変換							
É	動変換を	行うときの未変換	主文字列の長さ				
	〇短	Ø(<u>S)</u>	長め(<u>L)</u>				
	┘挿入時、	前の内容を参照	して変換する(]	D			
2] 異なる文	節区切りの変換	候補を表示す	ວ <u>ี(P</u>)			
	マメインキー	-ボードの数字キー	で候補を選択	する(<u>B</u>)			
	〕注目文節	前が移動するとき	こ移動前の注目	目文節を確定す	'ବି(<u>U</u>)		
傾	補一覧に	追加で表示する	文字種:				
	✓ 06t	がな(!)	全角カタカナ	(<u>W</u>)			
	□半角	カタカナ(<u>K</u>) し	」ローマ字(<u>R</u>)	8	+相認ル(U)		
ועאב	の表示 -						
	文字コメ	ントを表示する(⊻					
]"環境依	存文字"の文字コ	メントを表示す	ට(<u>E)</u>			
	「単語コメ	ントを表示する(<u>N</u>)				
フォント	-の固定 -						
☑ 候補一覧のフォントを固定する(<u>X</u>)							
		Ok	: :	キャンセル	適用(<u>A</u>))	ヘルプ

(6) 「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する」をチェックします。 チェック後に、「OK」をクリックします。

	////08//1	
変換		\times
送りがなとかな遣いの基準 ④ 全部(E) ○ 許容も含める(<u>M</u>) ○ 本則だけにする(<u>R</u>)	説明と例 すべての送り方が変換候補に出るようにします。 あらわす - 表す、表わす めもり - 目盛り、目盛 ふきさらし - 吹き曝し、吹きさらし、吹漂し、吹さらし	
句読点変換		
□ 句読点などの文字が入;	カされたときに変換を行う(<u>Q</u>)	
□、/, (Y) ⊻。/.	(Z) 終わりかっこ(G) ✓ ? (Q) ✓ ! (E) ・(X)	
変換文字制限 変換文字制限をしない() IVS (Ideographic Varia) サロゲートペアを含む文= Shift JIS で構成された文 ●[JIS X 0208 で構成された 」外字の入力を許す() 印刷標準字体で構成さ	⊻) tion Sequence) を含む文字を制限する(⊻) 控を制限する(⊥) (字のみ変換候補に表示する(<u>5)</u> 文字のみ変換候補に表示する(<u>1)</u> <u>3</u>) れた単語のみ変換候補に表示する(<u>P</u>)	
	ОК キャンセル ヘルプ	

以上の設定を行うことにより、Windows OS のフォント環境が変更されます。